

別 紙

第62回 静岡県公衆衛生研究会 優秀演題ホームページ掲載要旨

分 科 会 名	第 4 分科会	演題番号	405
題 名	プログラミング技術とノーコードツールを用いた発生源情報システム内製の実践		
所 属	環境局生活環境課		
氏 名	○小田祐一、鈴木遼太郎、金田光穂子、塩田七海、山口理沙、小澤安澄、泊裕輝、志村真紀、北西良輔、加茂元哉		
要 旨 (簡 潔 に)	<p>発生源情報システムは、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法及び土壌汚染対策法等の環境法令に係る台帳管理システムである。</p> <p>本システムは静岡県情報処理基盤（以下「基盤」という。）上に構築されているが、今後予定される基盤の更新や、サーバOS更新、法改正の対応等の都度、ベンダーによるシステム改修が必要であり、相応の改修費用を要する。</p> <p>そこで今般、今年度運用が開始されたノーコードツールであるプリザンターと、その機能を補完するためプログラミング技術を用いて、発生源情報システムの内製に取り組んだ。本発表では、この取り組み過程を報告する。</p>		